

平成 31 年 2 月 4 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
(コード 3121 東証 2 部)
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
(TEL 03-5224-4900)

資本業務提携先に対する上場支援業務の取組みに関するお知らせ

平成30年11月26日付「株式会社アーリーワークスとの資本業務提携に関する基本合意のお知らせ」で、当社グループとの資本業務提携についての基本合意をご報告させて頂きました株式会社アーリーワークス（以下、「アーリーワークス社」といいます。）は、今般、早期の株式上場を目標に、事業展開を行っていくとのことでありますが、当社は、投資先や資本業務提携先に対する新たな取組みとして、同社の上場を目標とした事業展開に対し、事業面だけでなく、資本政策や内部管理体制構築など、上場に関するアドバイスを行っていくことといたしましたので、お知らせいたします。

アーリーワークス社は、まだスタートして10か月めに入ったばかりの会社ではありますが、同社が開発した1秒間に4,000万件の取引を処理することができるブロックチェーンプラットフォームについて、大量の取引を処理するシステムを抱える様々な業態の会社、あるいは官公庁に、積極的に提案を行い、着実に導入に至っております。

このような現状から、世界に通用する日本のブロックチェーン企業として、社会的・永続的な事業としての成長を志す、という考え方につきまして、同社と当社グループとの間で共有し、アーリーワークス社は、早期の上場を目標にした事業展開を行い、これに対し、当社グループとして、全面的なバックアップを行っていくことといたしました。

事業面におきましては、2018年12月10日付「株式会社アーリーワークスとの合弁会社設立に関する基本合意のお知らせ」並びに2018年12月25日付「MBKブロックチェーン株式会社、株式会社アーリーワークスと共同で金融取引システムの開発を開始」にてご報告させて頂きましたとおり、合弁で設立する販売会社で、高速ブロックチェーンシステムの販売を行うとともに、共同での商品開発も推進してまいります。

当社は、投資先に報告だけを求めるのではなく、経営者や現場と目標を共有し、企業価値を創造してゆく「ハンズオン型」の投資を行っていますが、アーリーワークス社につきまして、子会社MBKブロックチェーン株式会社からの、専門性や付加価値の高い情報を提供と両輪で、上場計画に対するバックアップを行うことにより、アーリーワークス社の企業価値を飛躍的に向上することにより、「ハンズオン型」投資の新たな取組みを行ってまいります。また、今後、既投資先や新たな投資先に対しまして、積極的に上場支援業務を行ってまいります。

この取組みにより、投資先の企業価値向上を通じて、中長期的な当社グループの企業価値向上をはかるものでありますが、現段階におきましては、当面の業績に与える影響は軽微であると考えております。

以 上